

学校運営等に関するアンケートのまとめについて

厳寒の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和3年度はインターネットによるアンケートの実施を行いました。ご協力いただきありがとうございました。回答率は71.3%で、昨年度より下がってしまいました。今後アンケートの仕方を考えていきたいと思っております。学校運営アンケートの結果をまとめましたのでお知らせいたします。

【令和3年度 学校運営に関するアンケート 結果】

設問1 学校は、コロナ禍の中で今年度の学校教育目標「心豊かにたくましく生き抜く子どもの育成」や教育方針、感染防止対策の上での教育活動についてわかりやすく伝えている。

設問2 学校は、コロナ禍の中での教育活動を工夫し、人を思いやる心や感謝の心など児童の豊かな心の育成に取り組んでいる。

設問3 学校は、新しい生活様式の習慣化を図り、たくましく生き抜く力の育成に取り組んでいる。

設問4 お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている。

設問5 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。

設問6 お子さんは、家できちんと勉強をしている。

設問7 お子さんは、『おだわらっ子の約束』にある「早寝、早起き、朝ご飯」の約束をしっかりと守っている。

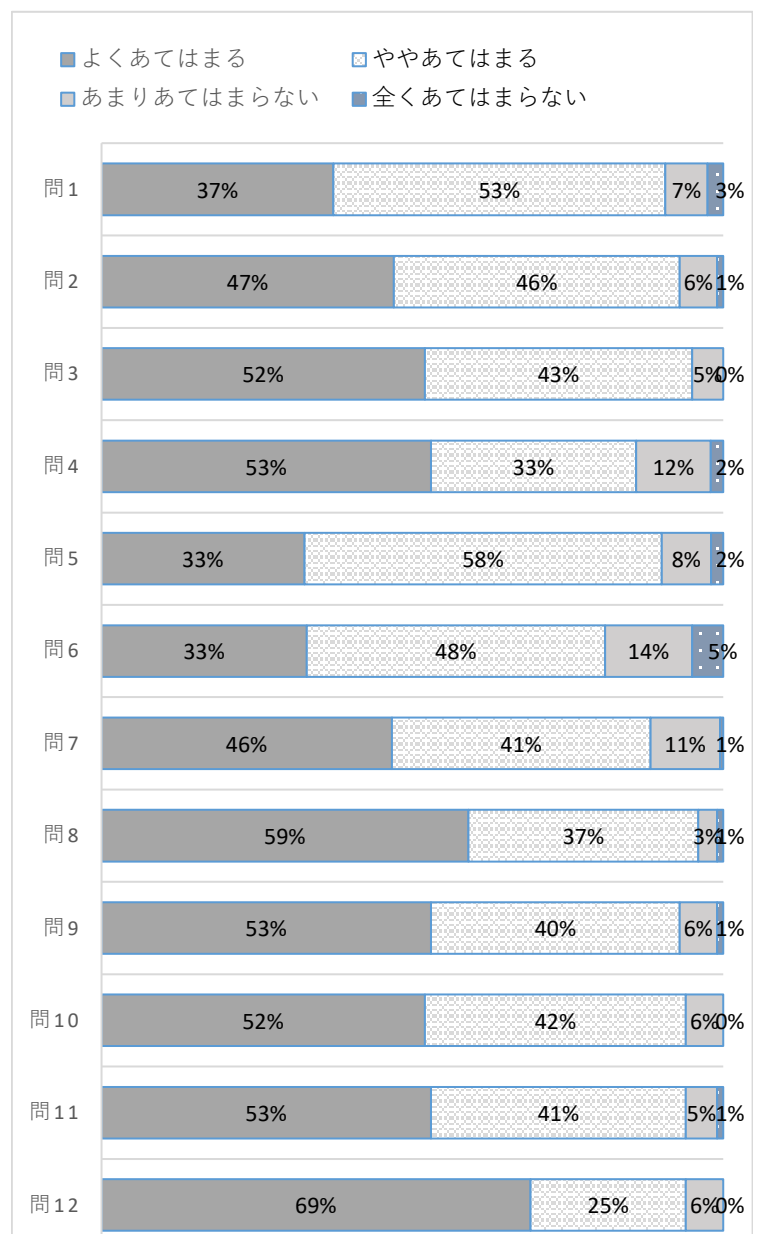
設問8 学校は、お子さんが頑張ったことやできたことについて、ほめたり認めたりしている。

設問9 学校は、子どもや保護者の思いや願いを受け止めながら、子ども一人ひとりに応じた相談を行っている。

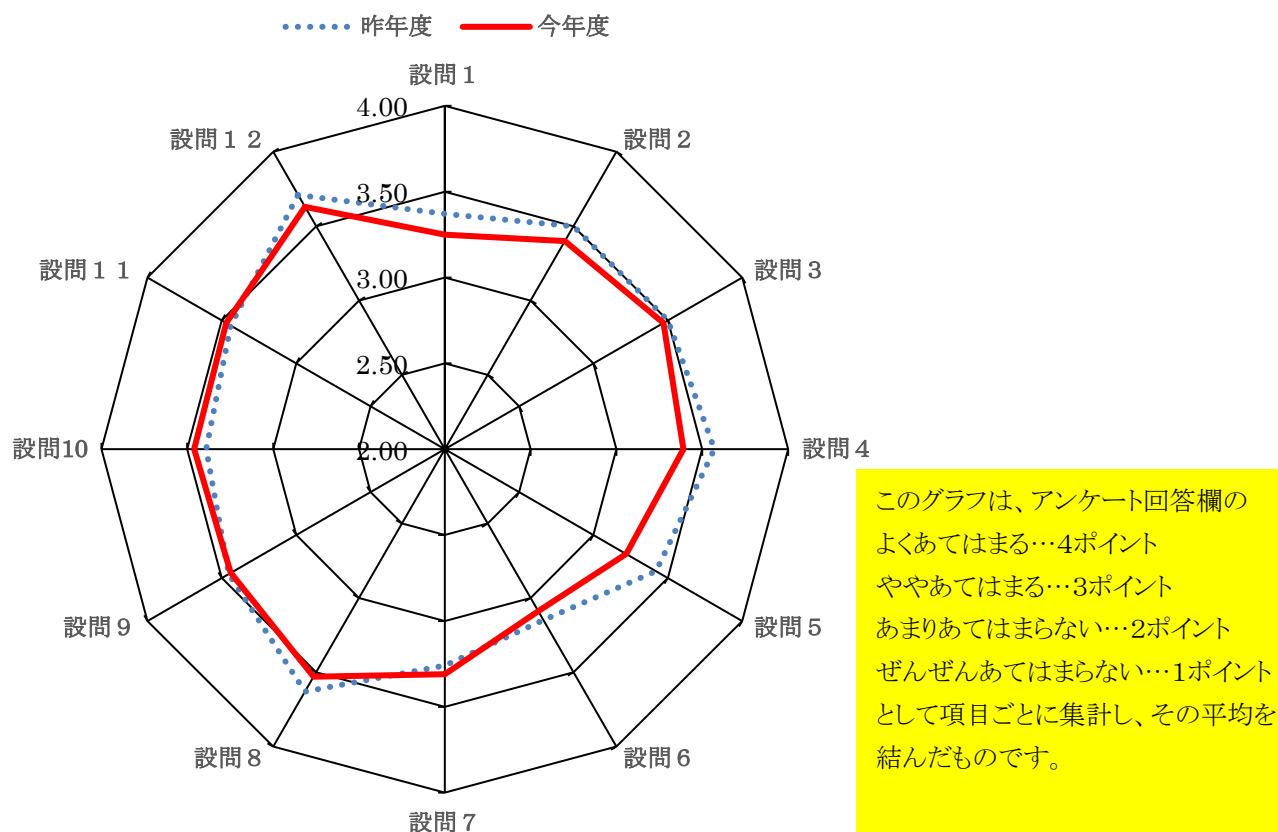
設問10 学校は、施設設備面での安全対策や環境整備を十分に行っている。

設問11 学校は、保護者や地域と連携しながら学校運営を行っている。

設問12 学校は、学習している内容や取り組みの様子などを学校だよりやHP、学級懇談会、学級通信などで伝えている。



学校運営に関するアンケート



◇学校運営に関する保護者アンケートの集約結果

- ①全体的に「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答が3項目を除き、90%をこえ、肯定的な結果となりました。
- ②設問8「頑張りをはめる」設問12「学校からの情報発信」は、「よくあてはまる」の回答が55%をこえています。
- ③設問6「家庭学習」は、肯定的な回答の割合が1番低いです。
- ④昨年度と比べ、全体的に若干下がっています。特に設問5については0.2ポイント位下がっています。ただ、肯定的な回答をしている割合は、91%となっており、90%を超えています。

◇考察と今後の手立て

【豊かな心を育成する教育活動と情報発信】

保護者のコメントでは、「コロナ禍の制限がある中で修学旅行や宿泊学習や校外学習などたくさんの経験ができた」「コロナ禍でありながら、安全面を考慮し学校行事を行ったことに感謝している」など学校行事等で賛同のご意見が多数寄せられました。今年度も、コロナ禍で「地域に出る」という学習が制限されましたが、昨年度の経験を活かして、感染症対策を万全に行いながらできることを行ってきました。次年度も、人との関わりを大切に学習、保護者・地域の皆様と連携した活動をコロナの感染状況を見ながら進めていきたいと思ひます。校内では、異学年交流のなかよし班の活動について感染症対策を行いながら充実できるようにしていきたいと考えています。また、昨年度は授業参観を教室で行うことができなかつたことから、今年度はオンラインと少人数での授業参観を行いました。短い時間でしか参観できなかったので、来年度も実際に教室でのお子さんの様子を参観することができるよう、参観の仕方を考えていきたいと思ひます。

今年度も、保護者の方に来ていただける機会が少なかつたため、学校だより、各種たより、学校ホームページを通しての情報発信に努めてきましたが、「すべての項目について答えられるほど情報が得られていない」とのご意見もいただいたことから、今後も学校の教育方針や教育活動、感染症の取り組みなどの情報発信により一層努力していきます。

【学校が楽しい・がんばりをほめる・子供一人ひとりに応じた相談】

設問8「学校はお子さんが頑張ったことやできたことに対してほめたり認めたりしている」では、96%肯

定的な結果となっています。しかし設問4「学校が楽しいと言っている」の項目では、昨年度より低くなっています。「先生と友達と学んで日々成長しており、学校には楽しく通っている」などのご意見もいただいておりますが、子どもたちが、学校が楽しいと感じるよう、授業や行事など工夫していきたいと思えます。また、「クラスの友達関係ができあがってしまって孤立している」「友達とのトラブルがあり、心配」というご意見もあり、子ども一人ひとりに向き合い、個に応じた支援が必要だと考えます。保護者の方とも連絡を密にし、連携していくことも大切です。お子さんの様子で心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。状況に応じて、教育相談コーディネーター、養護教諭や小田原市心理相談員、スクールカウンセラー、ことばの教室等外部機関との連携も図り適切な支援を進めていきます。

【学校の施設・環境の整備】

今年度は夏休みに木質化の工事を行いました。教室をはじめ、校舎内がとてもきれいになりました。また、新しい多目的室もでき、子どもたちの教育活動の充実が図れました。木質化工事に伴い、6月に校舎内のいらぬ物を廃棄しました。その際には、保護者の方に多数ご協力をいただき、大変感謝しております。また、エアコンや水道場の掃除なども行っていただき、コロナ禍の中での環境整備も整えることができました。ありがとうございました。

【家庭学習】

日ごろより、家庭学習の取組、提出のご協力をありがとうございます。学校でも学習の習慣化の必要性を指導していきます。今年度はPTAで「家庭学習のすすめ」が発行されました。それも参考に家庭での学習習慣が身に付くように今後ご協力をお願いします。

【その他】

ご意見、ご指摘、励ましの言葉等いただき、ありがとうございました。ここにはすべて載せることはできませんでしたが、いただいたご意見は次年度検討していきたいと思えます。また、励ましの言葉は、教師にとってとても励みになるものです。今回もたくさんの励ましの言葉をいただけたこと、感謝しております。今後とも忌憚らないご意見をいただき、新玉小学校の子どもたちのためによりよい学校づくりを皆様と行ってきたいと思えます。

【授業に関するアンケート】

設問1 授業のめあてがはっきりしている。

設問2 あなたは、授業に自ら進んで取り組んでいる。

設問3 授業では、考えることをたくさんしている。

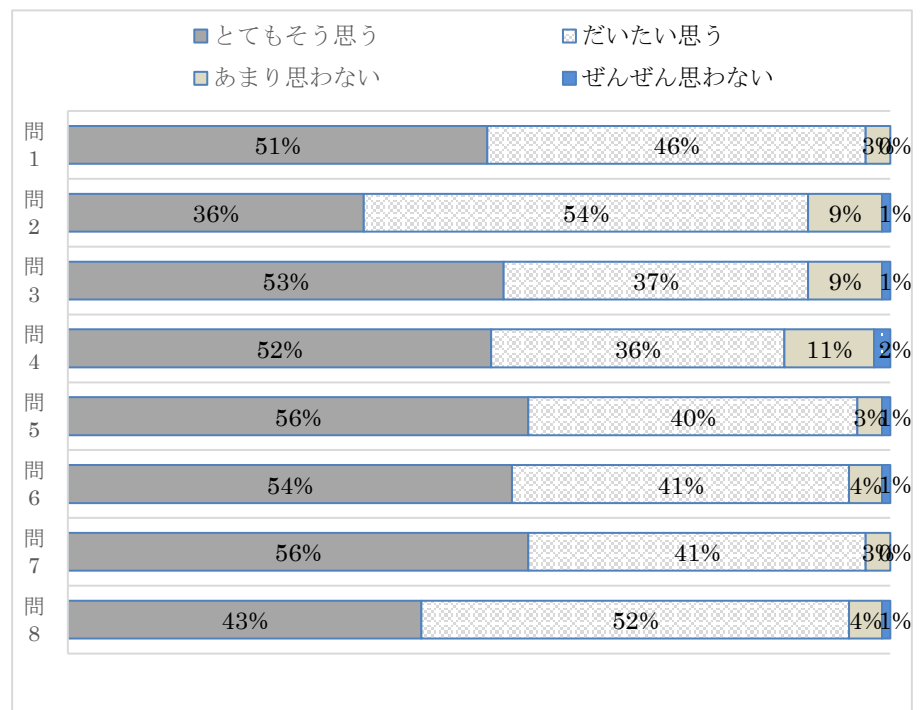
設問4 授業では、クラスの友達やグループなどで話し合い、学び合っている。

設問5 授業の内容が分かる。

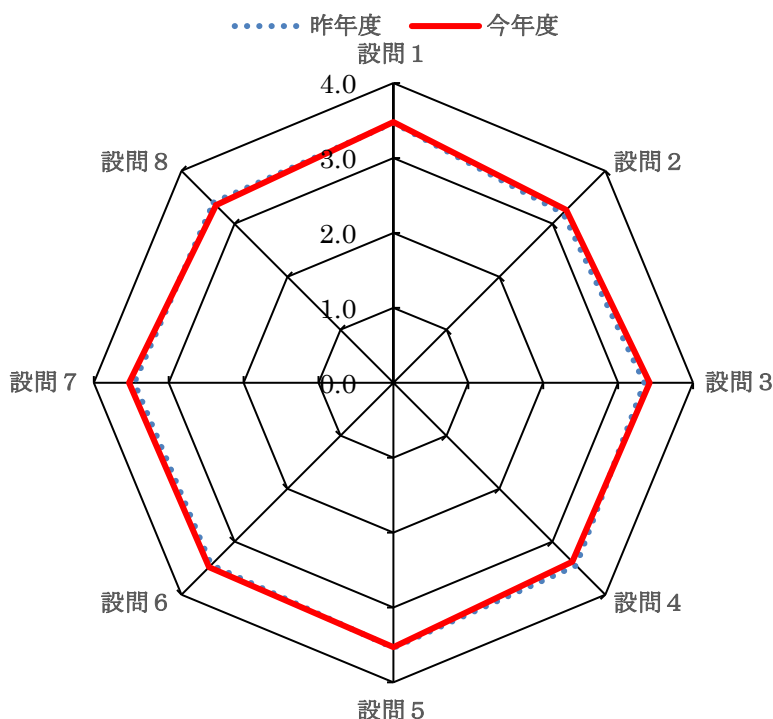
設問6 授業のときの約束が、決まっている。

設問7 先生は、学習でわからないときに聞くと丁寧に教えてくれる。

設問8 先生は、自分を認めてくれる。



授業に関するアンケート



このグラフは、アンケート回答欄の
 とても思う…4ポイント
 だいたい思う…3ポイント
 あまり思わない…2ポイント
 ぜんぜん思わない…1ポイント
 として項目ごとに集計し、その平均を結んだ
 ものです。

- ①全体としては、児童はすべての設問で、85%以上が肯定的な結果であり、おおむね満足しています。設問4以外は、90%以上が肯定的な結果となっていて、昨年度とほぼ同じ傾向です。
- ②設問4「話し合い、学び合っている」が、全体としては88%と一番低いですが、2「自ら進んで取り組んでいる」3「考えることをたくさんしている」5「授業の内容がわかる」では、90%以上と高く、児童は一生懸命学習に取り組んでいます。
- ③7「先生は丁寧に教えてくれる」8「先生は自分を認めてくれる」については、95%を超えており、教師との信頼関係は良好なことがわかります。

◇考察と今後の手立て

【楽しい・わかる授業】

本校では、「主体的・対話的で深い学びを実現するための授業をめざして」と校内研究を行い、工夫・改善に取り組んできました。児童が学ぶことに興味や関心をもち、毎時間、見通しをもって粘り強く学習課題に取り組むことを通して、自らの学習をまとめ振り返り、次の学習につなげていけるよう、友達や教師との対話を通じて自らの考えを広げ深めながら、学ぶことができるよう、学習過程や学習形態を工夫してきました。また、今年は一一人一台の学習用端末が配付され、ICTの活用が本格的に行われました。児童が互いに自分の考えを表現し伝え合ったり、学び合ったりするなどの学習活動に向けて、児童の考えや思い等を生かすことができるように、ICTを効果的に活用しました。来年度も児童一人ひとりが個別最適な学びができるよう、活用方法を模索していきます。

設問6の「授業の中で約束がきまっている」について、ほとんどの子どもたちが肯定的に捉えていることからわかりますが、日々の授業の中で、児童は規律を守りながら落ち着いて学習を進めることができます。今後も授業改善に取り組み、児童にとってわかりやすい授業になるように努めてまいります。また、学習の過程を大切に、児童のがんばったことやできたことを見取り、ほめたり認めたりする声かけを行い児童の学習に対する意欲を高められるように努めていきます。

*本アンケートに寄せられた児童の声、保護者の皆様の声をしっかりと受け止め、次年度の学校経営や学校運営の推進に活かしてまいります。

アンケートへのご協力をありがとうございました。